

第 19 回東北地区国立高等専門学校技術職員研修 参加報告

技術第 1 班 佐藤 大輔

技術第 2 班 鈴木 大介

1. 目的

東北地区の国立高等専門学校に勤務する技術職員に対して、その勤務遂行に必要な一般知識及び新たな専門的知識、技術等を習得させることにより、技術職員としての資質の向上を図ることを目的とする。

2. 主催

東北地区国立高等専門学校

3. 主管校

一関工業高等専門学校

4. 研修期間

平成 29 年 8 月 24 日(木)～25 日(金)

5. 研修内容

講義、受講者による技術課題発表と実技講習

6. 日程

<一日目>

13:00 開校式

挨拶 柴田 尚志 校長

13:10 写真撮影



13:20 ～ 講義

「階層にふさわしい役割意識・スキル」

岩手県職業能力開発協会

堀江 廣志 氏

14:50 ～ 講演

「ものづくりマイスター制度の紹介と

高専職員としてのあり方」

一関高専 技術室

小岩 俊彦 技術専門職員

16:00 ～ 実演

「ものづくりマイスターによる実演」

一関高専 技術室

小岩 俊彦 技術専門職員

高嶋 あつ也 技術専門職員

18:00 ～ 情報交換会

<二日目>

9:00 ～ 技術課題の発表と討議

各高専 2 名

発表 7 分質疑応答 3 分

13:00 ～ 実技講習

1: 機械コース

「NC フライスで作るオリジナルプレート
製作」(フリーソフトで行う CAD-CAM 入門)

2: 電気コース

「テーブルタップキットの製作」

「3 路スイッチ回路の製作」

3: 化学コース

「石けんから固形燃料作製」

「DNA 抽出観察等」



16:30 ～ 閉講式

7. 研修会に参加して

今回の研修では、各高専での取り組みや技術職員のあり方等を知ることができ、今後の自分たちの教育・研究などに生かしていけると思います。本研修会の開催にあたり、運営と準備を行なって頂いた一関工業高等専門学校 技術室の皆様へ感謝を申し上げます。